

義経伝説テーマにスタンプラリー

名前【 】

# 拡張現実画像 スマホで



**加東** 加東市と同市観光協会はAR（拡張現実）を使った「義経伝説スタンプラリー」を市内で展開している。源平合戦のゆかりの地の加東市は、源義経、弁慶にまつわる伝説が多く、2人を題材にしたAR画像を市内の主要地点に配置した。画像は人気漫画家やイラストレーターらがそれぞれの特徴を生かして描き、会員制交流サイト（SNS）でも話題になっている。新型コロナウイルスでも密を回避できるため、長期間の開催を計画。新しい時代の観光振興として注目を集めている。

（中西大）

スタンプラリーは市の交流人口拡大を目的に企画された。加東アート館、播州清水寺、清水寺、佐保神社など15カ所にARスポットを設置。市の観光用アプリ「かとう観光ナビ」（無料）をスマホの観光用アプリ「かとう観光ナビ」でインストール後、指定の場所をスマホをかざせば、現実世界にはない「義経」「弁慶」が映し出される。各ポイントで画像が表示された後、アプリ内にスタンプが集まる仕組みで、一定数がたまればプレゼントが贈られる。15カ所の画像は13人の人気漫画家やイラストレーターらが手掛けたオリジナル作品。漫画「ポケットモンスター」で有名な大川ぶくぶが「涼宮ハルヒシリーズ」でイラストを担当するといういちさんのほか、人気ゲーム「刀剣乱舞」のキャラクターをデザインした作家らも名前を連ねる。

加東市観光協会公式ツイッターでイベントを告知し、約10日間でインプレッション数（閲覧回数）が100万を超えた。約21万のフォロー数を誇るといういちさんら、参加した漫画家、イラストレーターらが自身のツイッターでもP

加東市と同市観光協会はAR（拡張現実）を使った「義経伝説スタンプラリー」を市内で展開している。源平合戦のゆかりの地の加東市は、源義経、弁慶にまつわる伝説が多く、2人を題材にしたAR画像を市内の主要地点に配置した。画像は人気漫画家やイラストレーターらがそれぞれの特徴を生かして描き、会員制交流サイト（SNS）でも話題になっている。新型コロナウイルスでも密を回避できるため、長期間の開催を計画。新しい時代の観光振興として注目を集めている。

（中西大）

市内15カ所 人気漫画家ら描き話題に

ARしたことで反響が拡大し、同市観光協会は「全国へ加東市の知名度がアップする効果に加え、市民もあらためて義経伝説を知る好機になった」と手紙を寄し、



「涼宮ハルヒシリーズ」でイラストを担当するといういちさんが手掛けた義経が出現＝加東市河高

AR設置場所	制作者
加東アート館	大川ぶくぶ
滝野温泉ぽかぽ	大川ぶくぶ
滝野にぎわいプラザ	いちどうのいち
播州清水寺・大講堂	だろめおん
播州清水寺・薬師堂	キナコ
播州清水寺・根本中堂	しきみ
やしろショッピングパークBio	曾我部修司
神結酒造	斉藤ロクロ
道の駅とうじょう	斉藤ロクロ
鬮電灘	アジチカ
やしろ鴨川の郷	M A A M
佐保神社	樋野友行
東条湖	雅（まさ）
平池公園	ごまごま
椅鹿寺	みるちよ

①加東市と同市観光協会は何を使った「義経伝説スタンプラリー」を市内で展開していますか。

②加東市は何のゆかりの地で、誰にまつわる伝説が多く残っていますか。

のゆかりの地

にまつわる伝説

③画像を描いたのはどういう人たちですか。

④どの設置場所（作者）に特に行ってみたいですか。

⑤自分の地域の伝説などを調べてみよう。